

幌延町地域公共交通体系方針(案)

地域公共交通計画:まちづくりと一体的で持続可能な公共交通再編

地域間交通

近隣自治体・都市間アクセス:鉄道・バスなど維持、需要喚起と意識醸成
 ●課題:既存公共交通資源の考え方整理、維持、利便性確保、広域計画連携

交通ターミナル整備(拠点・ハブ)

地域内、基幹集落間(幌延・問寒別)、観光地、隣町等アクセス(連絡バス等)

●既存交通資源のフル活用と最適化、デマンド交通整備、事務等省力化

地域内交通

①旅客(事業用)タクシー、
 ②デマンド型交通(乗合タクシー等)

③自家用有償運送
 (問寒別地区)

その他交通資源:患者輸送車両、
 SB、福祉有償、自転車等

JR宗谷本線を補完する連絡バス

(1)幌延市街地区

①ハイヤー運賃等助成(R3.10~)

- ・70歳以上の高齢者など日常生活移動でお困りの方を対象に、ハイヤー運賃等を助成する制度
- ・対象者には、電子チケットが付与された利用証交付
- ・例えば、市街地内の移動(初乗り)は、1チケット100円で乗車可能
- ・天塩ハイヤーへ委託
- ・効率的なシステム構築済み

ハイヤー運賃等助成システム(実)

(2)幌延周辺地区

②:デマンド交通検討

- ・割安な料金で乗り合って利用可能
- ・回数に制限ないデマンド交通検討
- ・公共公益施設、観光施設等へ移動
- ・国補助金活用
- ・R6実証実験(予定)

①ハイヤー運賃等助成制度を併用

- ・A:1,000円未満(個人負担100円)
- ・B:2,000円未満(個人負担200円)
- ...

乗合タクシー・有償運送システム(予定)

(3)問寒別地区

③:自家用有償運送検討

- ・NPOによる地区内デマンド交通検討
- ・近隣地域への移動検討
- ・割安な料金で乗り合って利用可能
- ・回数に制限ないデマンド交通検討
- ・公共公益施設、観光施設等へ移動
- ・国補助金活用
- ・無償実証実験:R2.12~協力隊